

1. 建物概要

建物名称	共栄株式会社 都田工場	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★
------	-------------	-----	-----	--------	----	----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点※/満点	取組み度	評価
“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進 (Global Warming)	2.3 /5	    	がんばろう 
“災害に強いしずおか”の形成 (Disaster)	2.6 /5	    	がんばろう 
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進 (Universal Design)	2.0 /5	    	がんばろう 
“緑化及び自然景観”の保全・回復 (Nature)	2.2 /5	    	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示 します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)	評価 凡例	よい 4 点以上 	ふつう 3 点以上 
			がんばろう 3 点未満 

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

“ふじのくに地球温暖化対策実行計画”の推進(Global Warming)		得点		2.3					
	■室内環境対策 (①室温制御/②屋光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ①全居室にエアコンを完備。※工場対象外 ②昼光率は1.20%(大会議室)※工場対象外 ③事務所用途にブラインドの設置。 ④シート防水20年/内部塗装5年/ダクト亜鉛メッキ/給排水管Bランク/設備機器10年	Q-1	2	2.1	2.1.2	①	外皮性能		
		Q-1	3	3.1	3.1.3	②	屋光利用設備		
				3.2	3.2.1	③	屋光制御		
		Q-2	2	2.2	2.2.1	④	躯体材料の耐用年数		
				2.2.2	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔			
				2.2.3	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔			
				2.2.4	④	空調換気ダクトの更新必要間隔			
				2.2.5	④	空調・給排水配管の更新必要間隔			
				2.2.6	④	主要設備機器の更新必要間隔			
		Q-3	1			⑤	生物環境の保全と創出		
		3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上			
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率の運用) ⑦外皮にt100ガラスウル24Kの採用。BPI _m =0.62 ⑧自然エネルギーの利用なし。 ⑨LED照明の採用。高効率空調機の導入。	LR-1	1			⑦	建物外皮の熱負荷抑制		
			2			⑧	自然エネルギー利用		
			3			⑨	設備システムの高効率化		
			4	4.1		⑩	モニタリング		
				4.2		⑩	運用管理体制		
		■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪雨水利用設備の設備なし。 ⑫再生砕石の使用。すべての使用建材でF☆☆☆☆を採用。 ⑬不活性ガス(CO2)消火設備の導入。冷媒ODP=0を採用。	LR-2	1	1.1		⑪	節水	
					1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム導入の有無	
						1.2.2	⑪	雑排水等利用システム導入の有無	
			2	2.1	2.1.1	⑫	材料使用量の削減		
					2.1.2	⑫	既存建築躯体等の継続使用		
				2.1.3	⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用			
				2.1.4	⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			
				2.1.5	⑫	持続可能な森林から産出された木材			
				2.1.6	⑫	部材の再利用可能性向上への取組み			
		3	3.1		⑬	有害物質を含まない材料の使用			
			3.2	3.2.1	⑬	消火剤			
				3.2.2	⑬	断熱材			
				3.2.3	⑬	冷媒			
	■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭省エネルギー対策。 ⑮周辺気象データの把握。	LR-3	1			⑭	地球温暖化への配慮		
			2	2.2		⑮	温熱環境悪化の改善		
“災害に強いずおか”の形成(Disaster)		得点		2.6					
	■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑯耐震性 県指針1.20倍。 ⑰電気設備に浸水の恐れなし/光ケーブルの接続/携帯電話の携帯。	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯	耐震性		
					2.1.2	⑯	免震・制振性能		
				2.4	2.4.1	⑰	空調・換気設備		
					2.4.2	⑰	給排水・衛生設備		
					2.4.3	⑰	電気設備		
					2.4.4	⑰	機械・配管支持方法		
					2.4.5	⑰	通信・情報設備		
	“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)		得点		2.0				
		■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑱壁比 工場 0.049% 事務所 0.20%	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画	
				3	3.1	3.1.1	⑲	階高のゆとり	
					3.1.2	⑲	空間の形状・自由さ		
		Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上		
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)		得点		2.2					
		■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/㉓まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤郷土種の植栽/緑地率11.3%	Q-3	1			⑤	生物環境の保全と創出	
				2			㉓	まちなみ景観への配慮	
				3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上	
			■敷地外環境対策 (⑮温熱環境悪化の改善) ⑮周辺気象データの把握	LR-3	2	2.2		⑮	温熱環境悪化の改善